

平成 30 年 2 月 2 日

各 位

いわき信用組合

## 都留信用組合からの義援金による 「つるしん富士山文庫」からの図書寄贈について

いわき信用組合（本店：いわき市小名浜 理事長：江尻次郎）は 2 月 1 日（木）、都留信用組合（本店：山梨県富士吉田市 細田幸次理事長）から寄せられた義援金を活用して平成 26 年 12 月に創設した「つるしん富士山文庫」から絵本などの児童書 57 冊をいわき市立高久保育園（平下高久清水 4-1）へ寄贈してまいりました。

### ＜寄贈の実績＞

\* 「つるしん富士山文庫」からの書籍の寄贈は、平成 26 年 12 月、平成 27 年 11 月、平成 29 年 1 月に続いて 4 回目となります。今回を含めて 8 施設へ 386 冊の絵本、図鑑などを寄贈しました。内訳は次の通りです。

寄贈年月	寄贈冊数	公 立	私 立
平成 26 年 12 月	一施設×50 冊＝250 冊	2 施設	3 施設
平成 27 年 11 月	32 冊	—	1 施設
平成 29 年 1 月	47 冊	1 施設	—
平成 30 年 2 月	57 冊	高久保育園	—
	386 冊	204 冊	182 冊

### ＜今回の寄贈の経緯＞

\* 都留信用組合は平成 29 年 7 月 29 日（土）に山梨県富士吉田市で行われた「第 67 回富士吉田市制祭（市民夏まつり）」に合わせて「じゃがくん&ぽてこちゃん\*フェスタ 2017」を開催しました。その中で、連携する北海道から岡山県までの 11 信組‡の特産品を『しんくみ KIZUNA!（絆）のチャリティー物産展』として販売し、その収益金の一部を「つるしん富士山文庫」への義援金としたものです。

東日本大震災以降の都留信用組合が行なう継続した復興支援のひとつとして 4 年連続で義援金をお送りいただきました。

\* --- 都留信用組合のオリジナルキャラクターの愛称。

‡ --- 北央（北海道）、福島県商工（郡山市）、第一勧業（東京都）、さくらの街（新潟県）、糸魚川（同）山梨県民、富山県、益田（岐阜県）、愛知県中央、笠岡（岡山県）に当組合の 11 信組。

以 上